

# ドライバー教育学ぶ

## 栃ト協組 健康管理よびかけ

【栃木】栃木県トラック協会協同組合（鈴木利夫理事長）は7月29日、日本トラックドライバー育成機構（JTDO）の酒井誠代表理事を講師に招き、「輝くドライバーの育て方」をテーマに講演会を開いた。鈴木理事長は「これから

夏本番を迎え、ドライバーの健康管理と安全運転の呼び掛けを徹底して欲しい。そして、今日の講演を各社で生かして欲しい」と呼び掛けた。

酒井氏は、「ドライバーを品質の高さで見ると2対6対2に分かれ、6割が平均。この層は教育次第で上にも下にもいく」と指摘。自社の品質向上に向け、全

ト協が実施する全国トラックドライバー・コンテストの4トン部門で全国優勝した経緯を説明した。

社内事故などのミス防止について、「個人責任に還元せず、仕組みで防止を図っている。そのため社内の雰囲気改善を進めている」と述べ、ナルキュウ（酒井社長、静岡県磐田市）で実施している朝礼を紹介。最後に、朝礼で行っているボールを投げ合い、前日にあったニュースを報告した。「グッド&ニュース」を出席者で実演し、締めくくった。

（佐々木健）



「個人責任に還元せず、仕組みで防止を図っている」と酒井代表理事

る」と酒井代表理事